

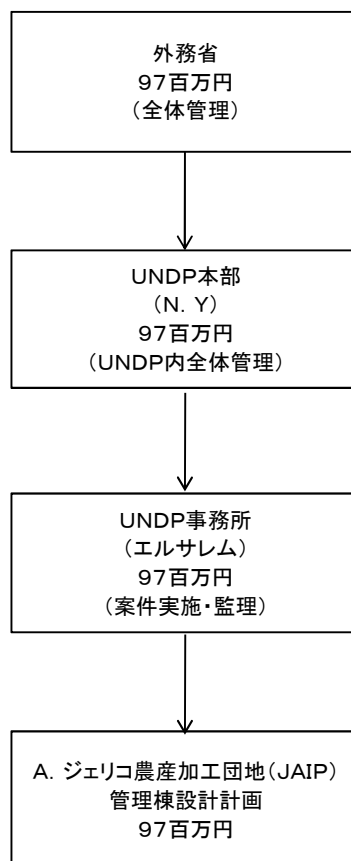
平成24年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	国際連合開発計画（UNDP）（日本・パレスチナ開発基金）（任意拠出金）			担当部署	中東アフリカ局		作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度	昭和53年度開始・未定			担当課室	中東第一課		課長 長岡 寛介		
会計区分	一般会計			施策名	経済協力に係る国際機関等を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献に必要な経費				
根拠法令（具体的な条項も記載）	外務省設置法第4条第3項 外務省組織令第59条第5項			関係する計画、通知等	第20回国際連合総会決議2029(XX)				
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	「日本・パレスチナ開発基金」を通じて、中東和平実現の唯一の方途である、イスラエルと共存共栄するパレスチナ独立国家樹立に向けての「国造り」、「人づくり」努力を支援することで、パレスチナ人の和平プロセスへの支持と取組を維持・強化し、和平実現への適切な環境を醸成する。								
事業概要（5行程度以内。別添可）	本件基金では、UNDPエルサレム事務所を通じ、パレスチナ自治政府とも協議を行い、先方のニーズを踏まえつつ、二国家解決を念頭に置いた、パレスチナの民生安定と、パレスチナの国造り、人づくりを支援するため、中・長期的な観点から、パレスチナの行政能力向上、経済開発、改革支援、双方の信頼醸成に資する案件を形成し、実施する。案件実施の際には、プロジェクト関連物資及び工事の調達・請負契約は現地パレスチナ人企業や労働者を積極的に活用しており、パレスチナ人の能力強化、パレスチナ経済にも裨益する援助形態を取っている。								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他								
予算額・執行額（単位：百万円）			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	128	100	97	79	69		
		補正予算	—	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—	—			
		計	128	100	97	79	69		
	執行額		128	100	97				
	執行率（％）		100	100	100				
成果目標及び成果実績（アウトカム）	成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値（24年度）
	パレスチナの民生安定と経済開発支援 パレスチナ自治区のGDP			成果実績	百万ドル	6,158	7,395	6,802	7,000
				達成度	％	—	—	—	
活動指標及び活動実績（アウトプット）	活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	実施事業数			活動実績（当初見込み）	事業数	1	2 (1)	1 (1)	— (1)
単位当たりコスト	97,000（千円／1事業）			算出根拠	23年度拠出額／実施事業数				
平成24・25年度予算内訳（単位：百万円）	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	その他	79	69						
	計	79	69						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	我が国はパレスチナの経済自立化支援の一環として、ジェリコ及びヨルダン渓谷の経済社会開発を目的とする「平和と繁栄の回廊」構想を、パレスチナ、イスラエル、ヨルダンとの域内協力のもと進めている。平成23年度案件は同構想内の農産加工団地の運営に必要な事業であり、優先度は高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きき場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	資金はUNDP事務所管理の下、適切に執行されており、四半期毎に在イスラエル大使館に対して予算執行状況とともに実施状況を記した報告書が提出されている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	近年、日パ基金は上述「平和と繁栄の回廊」構想関連事業に活用されており、類似の実績を上げている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	UNDPエルサレム事務所より提出される新規案件のプロジェクト・ドキュメントについて、同じ予算でより多くの成果、若しくはより少ない予算で同等以上の成果を引き出せないか、案件内容を精査する。本件事業については、積算を引き続き適切に確認の上、プロジェクトを承認していく。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		拠出額減減	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減		任意拠出金のうち優先事項を踏まえて減	
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号 平成22年行政事業レビュー 110 平成23年行政事業レビュー 115			

個別事業名：

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位：百万円)



個別事業名：

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロックごとに最大の
金額が支出されている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.ジェリコ農産加工団地（JAIP）管理棟設計計画			E.		
費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
事業費	工事費	66			
計		66	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 （百万円）	費 目	使 途	金 額 （百万円）
計		0	計		0

個別事業名：

支出先上位10者リスト

A.ジェリコ農産加工団地(JAIP)管理棟設計計画

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	UNDP事務所(エルサレム)	人件費(プロジェクトマネージャー等)	5		
2	UNDP事務所(エルサレム)	設計	2		
3	UNDP事務所(エルサレム)	工事費	66		
4	UNDP事務所(エルサレム)	土地造成	3		
5	UNDP事務所(エルサレム)	家具・機材供与	13		
6	UNDP事務所(エルサレム)	予備費(治安対策費, 輸送費等)	1		
7	UNDP事務所(エルサレム)	管理費	6		
8					
9					
10					